

訂正	箇所	百一世	訂 正 文	訂 正 理 由
ページ	行	原文	司 止 又	司止理田
79	地図	デコンスタンティノーブル タ サマルカンド。 メルヴ。 メルヴ。 メルヴ。 メルヴ。 イエルサレム イエルサレム アレクサンドリア ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	でサンツ コンズタンティノーブル タ	ビザンツ帝国の領域を修正
107	キャプション	1黒死病の流行 当時のヨーロッパの人口の3分の1が死亡したと考えられている。	1黒死病の流行 当時の西ョーロッパの人口の3分の1が死亡したと考えられている。	より厳密な表記に修正

訂正	箇所	原文	訂 正 文	訂 正 理 由
ページ	行		斯 正 义	司 正 连 田
131	資料1			コルテスを指す引き 出し線と、Bを指す引 き出し線を修正
140	8 ~ 9	行 商 という <u>商人組合</u> に管理させた。	でである。 行 商 という <u>特定の商人たち</u> に管理させた。	より適切な表記に修正
147	24	カトリックの 盟 主 を自 <u>認</u> して、	またカトリックの 盟 主 を自 <u>任</u> して、	より適切な表記に修正

訂正	箇所	原文訂正文	訂 正 理 由	
ページ	行	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	司 正 文	司 正 垤 田
151	図 4	ナーイングランド スコットランド ファイルランド 王国 (1707年) アイルランド連合王国 (1801年)	ナートプリテンド エ国 (1707年) グレートプリテン= アイルランド連合王国 (1801年)	グレートブリテン= アイルランド連合王 国の国旗の斜め線を 修正
152	29	全国三部会を停止し、 ▶p. 109	<u>さんぶかい</u> 全国三部会を停止し、 ▶p. 109	より適切な表記に修正
156	1 ~ 2	東欧・北欧で勢力を広げた諸国は、	削除	より厳密な表記に修正
158	31 ~ 32	自分たちの意 <u>志</u> 表明の手段として	自分たちの意 <u>思</u> 表明の手段として	より厳密な表記に修正

訂正	箇所	原文	ੀ ਦ ਦ	訂 正 理 由
ページ	行		訂 正 文	司 正 珪 田
163	図 1	1733年 飛び者 (ジョン=ケイ) 1785年 力 23 24 24 25 25 25 25 25 25	## (アーケライ) 1733年 飛び者(ジョン=ケイ) 1785年	発明品とその発明者 との区別を分かりや すく修正、ハーグリ ーヴスを追加
164	10	現地の綿工業が衰退し、	現地の綿 <u>織物業</u> が衰退し、	より適切な表記に修正
165	6	「世界の一体化」を進めたが、	新たな「世界の一体化」を進めたが、	130頁の「世界の一体化」との区別をわかりやすくするため補足
165	29 ~ 30	ほかのヨーロッパ諸国との直接の貿易を禁じられたが、	ほかのヨーロッパ諸国との直接の貿易を禁じられた❷が、	より厳密な表記に修正

訂正	箇所	原文	訂 正 文	訂正理由
ページ	行	次 · 义	· 11 1年 文	
165	注		(注の追加、以降注番号を繰り上げ) ②王政復古期 (*p. 152) に航海法が強化され、植民地の貿易はイギリス経由とされた。	より厳密な表記に修正
171	地図	# 海 スウェーデン	## スウェーデン ティルジット 1812 1813 1813 1814 1815 18	マレンゴの戦いおよ びティルジット条約 の年代の位置を修正
171	まとめ	イギリスの「権利章典」と	イギリスの「権利 <u>の</u> 章典」と	より適切な表記に修正

訂正	箇所	原文	訂 正 文	訂 正 理 由
ページ	行		n ± X	
173	キャプション	3中南米の独立	③中南米 <u>諸国</u> の独立	より厳密な表記に修正
186	5 ~ 6	世界最大の農業生産力	世界最大 <u>級</u> の農業生産力	より厳密な表記に修正
194	10	北インド一 <u>体</u> に広まった	北インド一帯に広まった	より適切な表記に修正
195	7	インド <u>北東</u> 部のアッサム	インド <u>東北</u> 部のアッサム	より適切な表記に修正
199	探究しよう	<u>曾</u> 国藩が 討伐 を呼びかけた	<u>曽</u> 国藩が 討伐 を呼びかけた	198頁11行目の表記 との統一
204	Q 1	ドイツの工業生産の 伸 <u>張</u> は、	ドイツの工業生産の伸長は、	より適切な表記に修正

訂正	箇所	原文	訂 正 文	訂 正 理 由
ページ	行	次 · 义	司 正 文	司 正 连 田
215	1 ・ コラム	アフガーニー <u>1838</u> ~97	アフガーニー 1838/39~97	より厳密な表記に変更
229	16	国民会議大会で 非暴力による非協力運動 を呼びかけ、	国民会議 <u>派</u> 大会で 非暴力による非協力運動 を呼びかけ、	より厳密な表記に変更
233	地図	フランス フランス フランス フランス フランス フランス フランス フランス	7メリカーオタフ スターリング(ポンド) = ブロック (イギリス)	ブロック経済圏を形成していないソ連を 削除。フランスのブロック経済圏は示し ていないため国名を 削除

訂正	箇所	原文	訂 正 文	* * # 4
ページ	行	<i>原 义</i>	訂 正 文	訂 正 理 由
234	9 ~ 10	軍需工業を拡張し、アウトバーン(自動車専用道路) 建設などの大規模な公共事業で失業者を急速に減らした。	電需工業を拡張し、 <u>失業者を急速に減らした。さらに、アウトバーン(自動車専用道路)建設などの大規模な公共事業の成果も宣伝した</u> <a>でいませばな公共事業の成果も宣伝した 。	より厳密な表記に修正
234	注		(注の追加、以降注番号を繰り上げ) ⑦ただし、アウトバーンの建設はナチ党政権以前にすでに計画されていたもので、その効果も限定的であった。	より厳密な表記に修正
240	地図	ソ連の強攻 ソ連連攻 ファック島 キスカ島 45.8 45.8 中華民国 東京 シーボラ 東京 本名の名 東京 本名の名 本名の名 インド 東京 大きルマ 41026回 お近した 44.3~4 お近した インド 大きルマ 大きルマ 大きルマ 大きの名 大きルマ インド カインス 大きの名 カインス 大きの名 カインス 大きの名 カインス 大きの名 カインス インド カインス インド カインス インド カインカイン インド カインス インド カインス インド カインス インド インド イントラクス インド イントラクス インド イントラクス インド イントラクス インド イントラクス インド イントラクス イントラクス イントラクス イントラクス イントラクス イントラクス イントラクス	ソ連の他攻 ソ連の他攻 ソ連の他攻 メニューション (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	カリマンタン島など にある国境線が上方 にずれているのを修 正

訂正	箇所	原文	訂 正 文	訂 正 理 由
ページ	行	原 · 又	訂 正 文	
254	28 ~ 29	ガーナが、最初の自力独立の黒人共和国となった。	ガーナが、黒人共和国として 自力 独立を果たした。	より適切な表記に修正
258	24	ソ連・東欧諸国との関係改善をはかる 東 方 外交 4 を	ソ連・東欧諸国との関係改善をはかる <u>「東 方 外交」</u> 4を	より厳密な表記に修正
259	キャプション	4西ドイツの東方外交	4西ドイツの <u>「</u> 東方外交 <u>」</u>	より厳密な表記に修正記
264	グラフ	(兆円) 14・ 12・ 10・ B・	(北円) 14・ 12・ 10・ 8・ 6・ 6・ 4・ 2・ 0・ -2・ -3 1965 70 75 80 85 90(年) (「財務省貿易統計」、総務庁統計局監修「日本長期統計総覧」より作成)	262頁24行目の表記との統一

